

サプライズ花火 静岡・中日・読売の三紙に掲載

責 任

J 551

業 行

厚 順

令和7年(2025年)12月26日(金曜日)

安倍川花火、サプライズ1200発



冬の夜空に打ち上げられた花火＝静岡市葵区

受今
夏中
け止
村田
ボー
リング
技研
企画

金属加工の村田ボーリング技研(静岡市駿河区)は25日夜、安倍川河川敷でサプライズ花火1200発を打ち上げた。今夏の安倍川花火大会中止を受け「静岡を元気づけて新年を迎えたい」との願いを込めた。

同社が地元の花火業者らと協力し企画。コロナ禍の2020年からスタートしたサプライズ花火は4回目となった。オレンジ色や青色、火花が交差したり渦を巻いたりする花火など、大小さまざまな花火が約10分間冬の夜空を彩った。音を聞きつけて集まった市民は歓声を上げて楽しんだ。

同社の村田光生社長は「安倍川花火大会が中止になり、悲しむ声を聞き、何かできないか考えた。無事打ち上げることができて安心」と笑みをこぼした。

中

日

業 行

厚 順

2025年(令和7年)12月26日(金曜日)

12版 社 会 (28)

クリスマスにサプライズ 安倍川で花火

クリスマスの25日夜、静岡市葵区の安倍川河川敷から花火1200発がサプライズで打ち上げられた。安倍川で夏恒例となっている花火大会が今年は増水で中止になり、「失われた楽しみを冬の夜空で取り戻したい」と金属製品製造の村田ボーリング技研(駿河区)が企画した。

小雨が降る中、午後7時半から10分間、色とりどりの大輪が夜空に次々と咲き、土手から花火を眺める人の姿も見

られた。村田光生社長(68)は「見てくれた人にとってすてきなクリスマスになれば」と笑顔。同社は夏の大会でスターマインを打ち上げる予定だったという。

同社は新型コロナウイルス禍の2020～22年にも「元気を届けたい」と冬の「サプライズ花火」を企画した。(飯盛結衣)

サプライズで打ち上げられた花火＝静岡市葵区の安倍川河川敷で



2025年(令和7年)12月29日(月曜日)

責 任

J 551

業 行

厚 順

静岡



静岡支局 〒420-0853
静岡市葵区追手町9-22読売ビル
電話054-252-0171 F a x 252-0310
メールshizuoka@yomiuri.com
浜松支局 〒430-0928
浜松市中央区板屋町110-5
浜松第一生命日通ビル8階
電話 053-452-1166
沼津支局 〒410-0801
沼津市大手町3-2-15
沼津駅前YKビル5階
電話 055-951-8880

冬空にサプライズ

静岡の企業「元気づけたい」

今年7月、大雨による増水のために花火大会が中止になった安倍川(静岡市)で、地元企業が企画したサプライズ花火が打ち上げられた。色鮮やかな大輪が静岡の夜空に咲いた。

サプライズ花火は溶射加工を手がける村田ボーリング技研(同市駿河区)が主催。「静岡に元気を届けたい」という同社の思いから企画された。25日に行われ、10分間で1200発の花火が上がった。

同社の村田光生社長は「わずかな花火でも、見られてよかった、また来年を迎えられると思ってくれればうれしい」と語った。



冬の夜空を彩る花火(静岡市で)＝栗山泰輔撮影